

(第2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年3月19日
契 約 業 者 名	中央コンサルタンツ(株) 福岡支店
契 約 業 者 の 住 所	福岡市博多区冷泉町2番1号
業 務 の 名 称	令和6年度厳原港外港湾施設実施設計等業務
業 務 場 所	発注者指定の場所
業 務 区 分	建設コンサルタント等
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	別紙(1)のとおり
工 期 (自)	令和6年5月28日
工 期 (至)	令和7年5月9日
変更前の契約金額	25,014,000円(税込)
変 更 金 額	1,650,000円(税込)
変更後の契約金額	26,664,000円(税込)
変 更 理 由	別紙(2)のとおり

業務内容

業 務 名 称	業 務 内 容		単位	数量	摘 要				
	設 計 仕 様								
令和6年度厳原港外港湾施設実施設計等業務									
設計計画	設計計画	}	}	原契約のとおり					
実施設計	数量計算書作成 図面作成 概算工事費算定 工事発注資料作成								
資料作成	資料収集整理 維持管理計画書更新 報告書作成 工事用水準面の変更資料作成 実施断面の変更資料作成 設計条件資料作成 現地調査 復旧方法の検討								
基本設計	波浪変形解析(潮位変更に伴う堤前波)								
	既設施設の断面照査								
	構造諸元の検討 安定性の照査 構造諸元案の決定								
	波浪変形解析(気候変動を考慮した堤前波)(1) 波浪変形解析(気候変動を考慮した堤前波)(2)								
	協議・報告								
照査	照査					}		原契約のとおり	
成果物	業務完成図書作成								

(別紙 2)

変更理由（公表）

1. 蟬蛾ノ瀬戸航路について、現地調査と施工方法の検討を実施する必要性が生じた。
2. 巖原港の設計潮位変更により基本設計を修正する必要性が生じたため、履行期間を延伸した。
3. 施工実態調査について対象業務となったため、実施する必要性が生じた。